

トピックス

伊万里高校生徒が地域創生ワークショップ

いろんな発想で課題を解決してみよう



↑ワークショップを今後も存続させるためのアイデアを出し合う生徒たち

2月9日、伊万里高校の生徒を対象とした地域創生ワークショップ『連続授業#キセキ部』が、PORTO 3316IMARI^{イマリ}でありました。これは、生徒に地域の課題について考えてもらおうと、県が実施する『地域とつながる高校魅力づくりプロジェクト』の指定校となつている同校が、その取り組みの一環として開催したものです。『まちの大学いまり』代表いわたてただすけさんが講師を務めるこの連続授業は今回で3回目。12人の生徒が参加し、『手段を知る』をテーマに

課題解決のための方法を学びました。生徒たちは3つのチームに分かれ、『#キセキ部が今回で終わってしまう』を共通の課題に設定。各チームが『#キセキ部』を存続させるための企画を考えて提案しました。「百点の答えを目指すんじゃない。大人の喜びそうなことを言わないで」という講師の言葉に、自由な発想で応えた生徒たち。難易度の高いワークショップでしたが、終了後にはそれぞれが、課題解決のためのスキルに、少し自信をつけたようでした。

2 トピックス

3 特集
7 鉄道に乗ろう8 みんなの広場
910 ほがらかページ
11

12 スポーツ

13 教育と文化

14 インフォメーション
19

暮らしのチャンネル

20 20-22 お知らせ・募集・試験
23 こんにちは図書館です
24 保健だより
25 市民相談ほか

フォーカス・オン・イマリ

26 編集室から
人の動き

今月の表紙



線路脇に咲く菜の花の前を通過する車両。松浦鉄道久原駅付近の風景です。暖かな日差しを浴びて、気のせいか心地よさそうに走っているように見えます。いつもより早く春が訪れそうな今年。鉄道に乗って春を探しに行ってみてはどうですか。